

2021年度 第1四半期

決算説明資料

(ハイライト情報)

2021年7月26日

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。本資料において当社の将来の内容・業績を保証するものではありません。

蝶理株式会社

決算概要のポイント

～中期経営計画「Chori Innovation Plan 2022(CIP2022)」2年目～
新たなステージ「経常利益100億円台常態化」に向け、順調なスタート

▶業績概要

前年同期比大幅増収・各段階利益で大幅増益。

- ・繊維・化学品・機械の全セグメントで増収増益。化学品市況の大幅回復が牽引。
- ・当第1四半期経常利益は29億円、四半期ベースでは最高益を確保。

(前年同期は貸倒引当金繰入額25億円の計上により営業利益段階以下で損失を計上)

Cf. 経常利益ROA : 10.0%、ROE(当期純利益) : 15.1%

▶財務基盤

自己資本比率 50.8% 高水準を維持

▶トピックス

①繊維事業の大型M&Aを実行

繊維商社の(株)スミテックス・インターナショナル(2020年度 年商344億円)を
2021年6月1日に子会社化。

当第1四半期末にB/S連結、第2四半期からP/L取込み開始。

②新市場区分

東京証券取引所の新市場区分(2022年4月から適用)は「プライム市場」の上場維持基準に
適合。上場子会社として、1)独立社外役員の比率1/3以上を確保、2)ガバナンス委員会
(独立社外取締役が過半数)を設置済み。

業績内容（前年同期比）

POINT

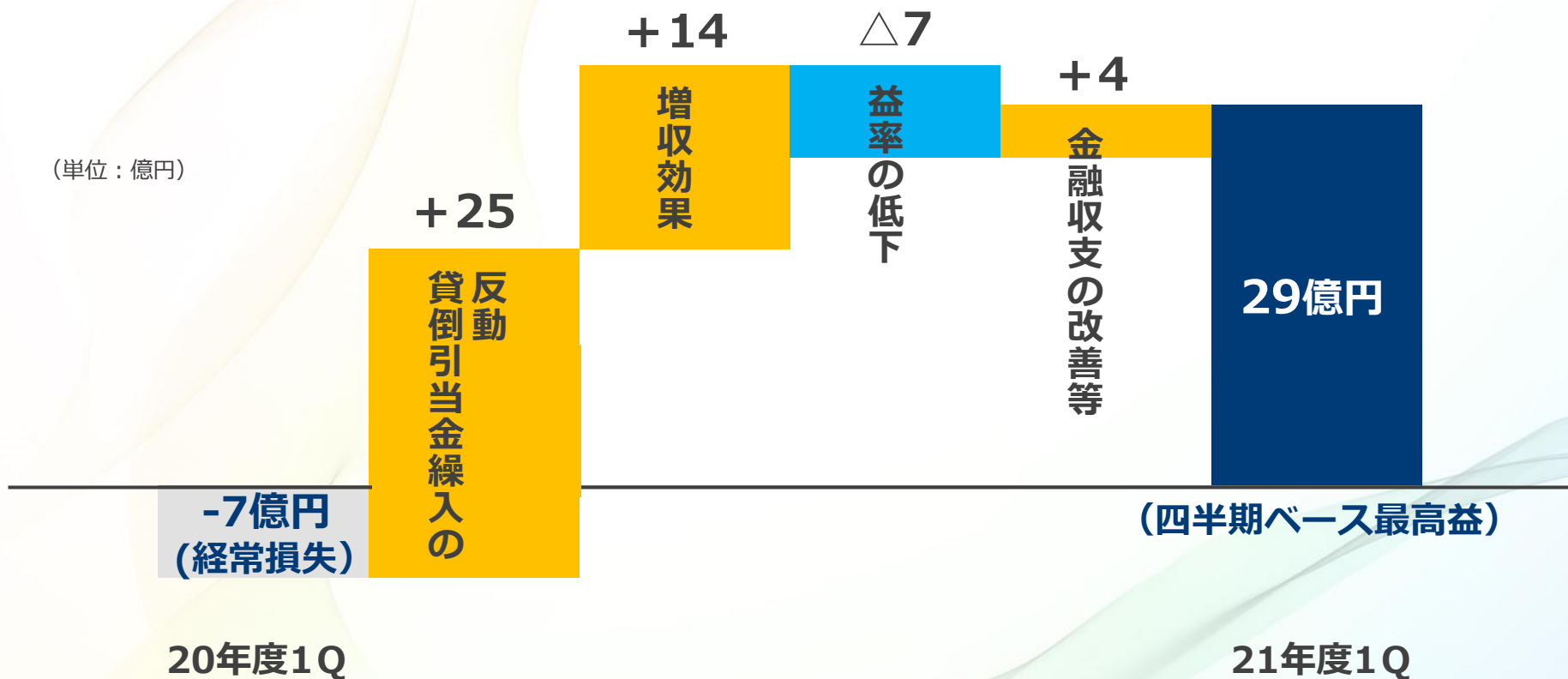
- 新型コロナウイルス感染症の拡大長期化により国内・世界経済は不透明な情勢下で推移。国内は自動車等製造業は持ち直しを見せるも、衣料分野等の消費は低迷が継続。
- 売上高は化学品市況の回復等により大幅増収。利益面は本業収益力の堅調な推移に加え、前年同期に貸倒引当金繰入額を計上(当期なし)したことの反動により、大幅増益。
(中国債権問題は2020年度に全額引当処理済み)

(単位：億円)

	20年度 1Q	21年度 1Q	増減額	増減率
売上高	490	607	+117	+23.8%
売上総利益	61	68	+8	+12.4%
販売費及び一般管理費	70	43	-27	-38.8%
営業利益又は損失	-9	26	+35	—
経常利益又は損失	-7	29	+36	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は純損失	-12	23	+35	—

経常利益の増減要因

(単位：億円)

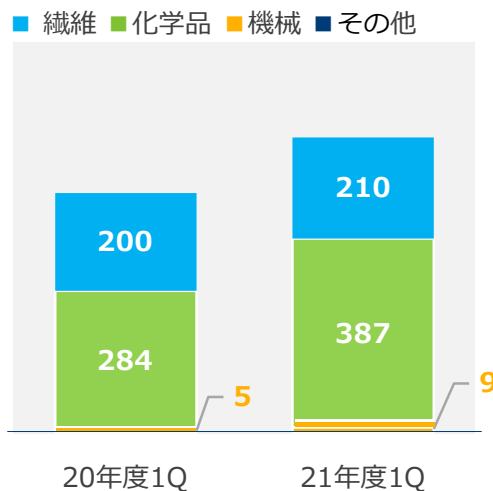


セグメント業績

売上高

(単位：億円)

	20年度 1Q	21年度 1Q	増減額
繊維	200	210	+10
化学品	284	387	+103
機械	5	9	+4
その他	0	0	+0
合計	490	607	+117



繊維…増収増益

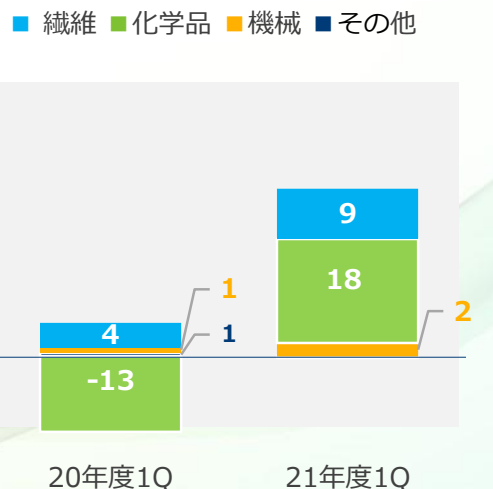
堅調

合繊原料・衛生材

経常利益又は損失

(単位：億円)

	20年度 1Q	21年度 1Q	増減額
繊維	4	9	+4
化学品	-13	18	+31
機械	1	2	+1
その他	1	-0	-1
合計	-7	29	+36



化学品…増収増益

堅調

ファインケミカル
有機化学品

復調

電子材料

機械…増収増益

堅調

車輛

(参考) 取扱高 92億円

* 「その他」には調整額を含んでおります。

* 20年度1Qの化学品には貸倒引当金繰入25億円を計上しております。

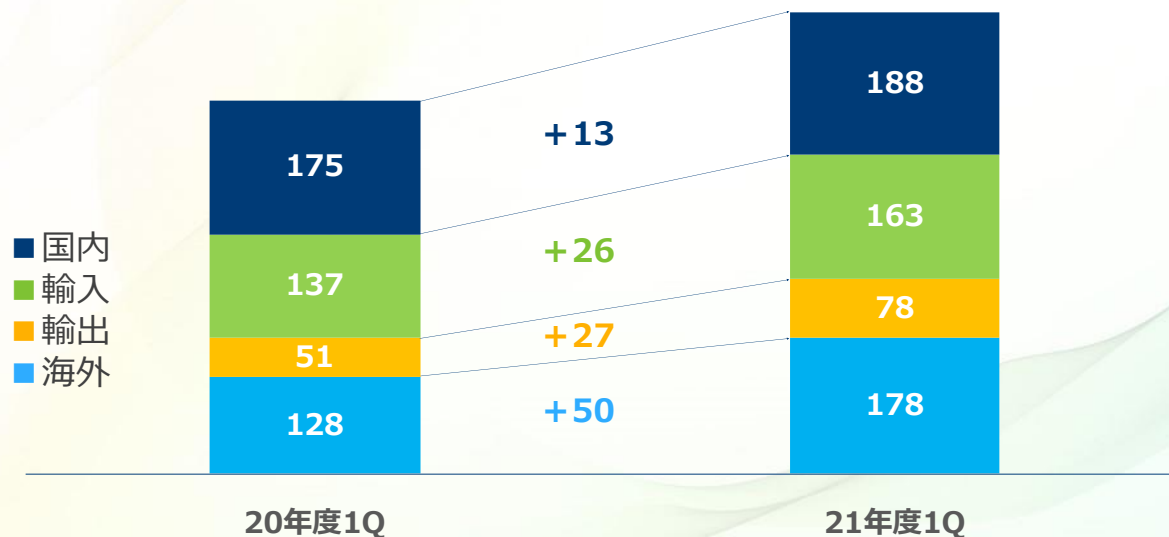
形態別売上高

POINT

- 貿易比率 : 69.0% (前年同期比+4.7%)
国内売上高 : 化学品事業は増収、繊維事業は減収。
国内市場向け(輸入含む)は繊維・化学品ともに増収。
- 貿易取引 : 全セグメントにおいて増収。

売上高	490	売上高	607	売上高	+117
貿易取引	315	貿易取引	419	貿易取引	+104
(貿易比率)	(64.3%)	(貿易比率)	(69.0%)	(貿易比率)	(+4.7%)

(単位 : 億円)

国内
売上高日本国内仕入の
日本国内への売上額輸入
売上高海外から
日本国内への
売上額輸出
売上高日本国内から
海外への
売上額

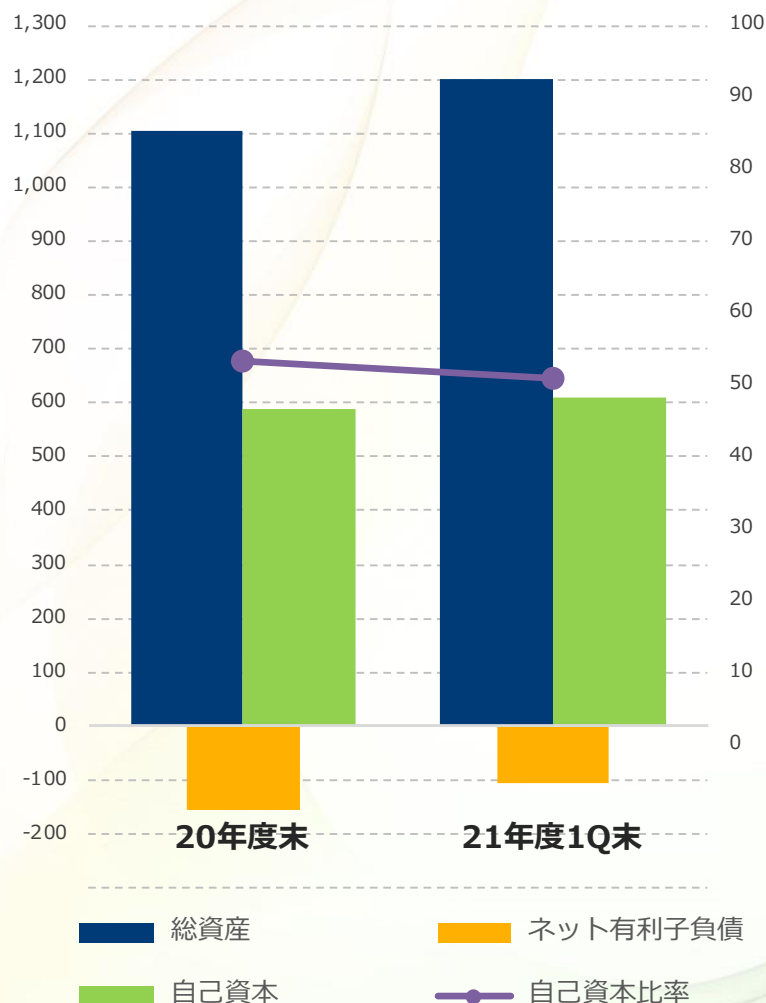
貿易取引

海外
売上高海外取引の
売上額

財政状態

(単位：億円)

(単位：%)



財務健全性

(単位：億円)

	20年度末	21年度1Q末	増減
総資産	1,106	1,200	+94
ネット有利子負債	-155	-105	+50
自己資本	588	609	+21
自己資本比率	53.2%	50.8%	-2.4%

収益性・資本効率

	20年度末	21年度1Q末(注)	増減
ROA (経常利益ベース)	4.1%	10.0%	+5.8%
ROA (当期純利益ベース)	1.1%	7.9%	+6.8%
ROE (当期純利益ベース)	2.2%	15.1%	+13.0%

(注) 年間ベース

2021年度業績予想

POINT

- 中期経営計画「Chori Innovation Plan 2022」を着実に推進。
 経常利益は100億円を臨む。経常利益ROA：9.0%、ROE(当期純利益)：11.0%
 Cf.2022年度(最終年度) 経常利益計画110億円
- 当第1四半期における通期予想進捗率は、各段階利益ともに25%を超過。

(単位：億円)

	21年度 1Q実績	21年度 通期予想	21年度 進捗率	20年度 通期実績
売上高	607	2,800	21.7%	2,162
営業利益	26	95	27.0%	37
経常利益	29	100	28.8%	47
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	23	68	33.3%	12

2021年度配当金

①配当の基本方針

- ・成長戦略への投資資金の確保に留意しつつ、機動的な利益還元と経営・財務の安定性確保の観点から親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型配当を実施。
- ・配当方針：2020年度から配当性向を25%以上から『**30%以上**』へ引き上げ。

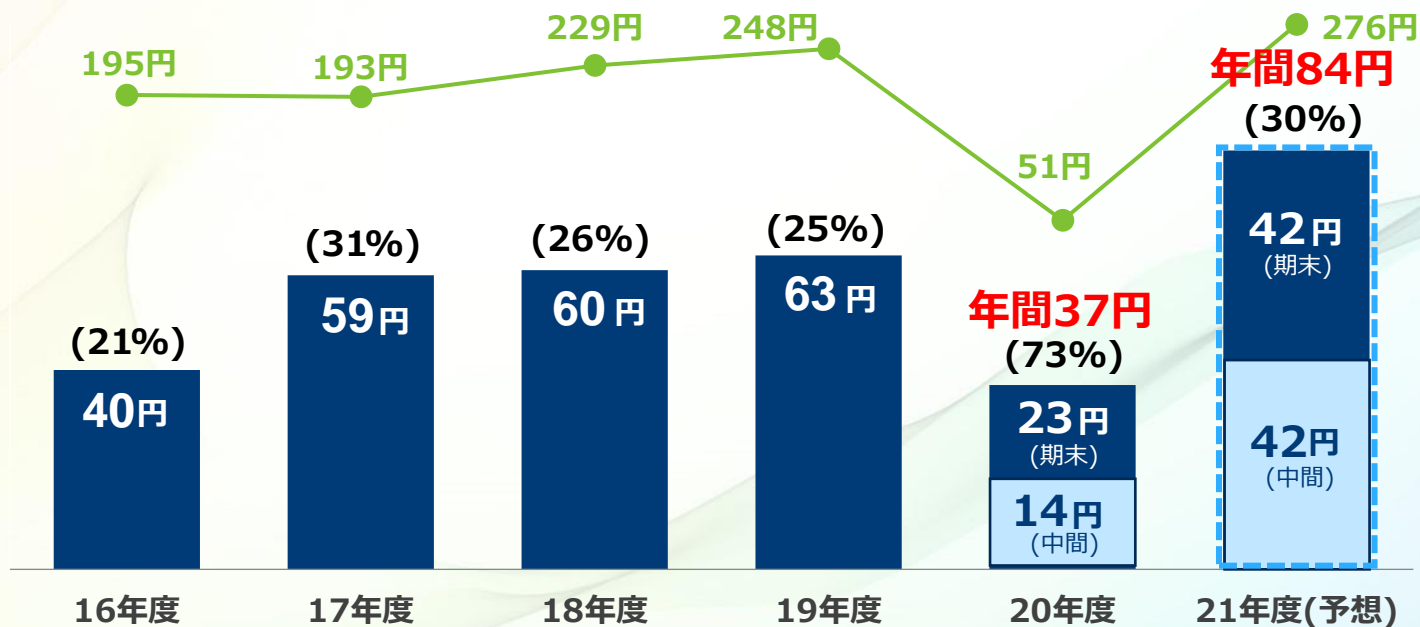
②年間配当予想

2021年5月11日公表の通期業績見通し及び上記配当方針に基づき、年間84円(中間・期末各42円)の見通し。

③1株当たり配当金推移(年間)

■ 配当金 () 配当性向

● EPS：1株当たり当期純利益



あなたの夢に挑戦します。

蝶理株式会社